くすりのしおり

内服剤

2022年04月作成

|  |  |
| --- | --- |
| 薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。 | |
| **製品名:ルマケラス錠120mg**  **主成分:**ソトラシブ(Sotorasib)  **剤形:**黄色の錠剤、長径16.00mm、厚さ5.58mm  **シート記載など:** |  |
| **この薬の作用と効果について**  KRAS G12C阻害剤と呼ばれる抗悪性腫瘍剤で、がん細胞の増殖に必要なKRAS G12Cというたんぱく質の働きを選択的に抑えることにより、非小細胞性肺癌の増殖を抑えます。  通常、がん化学療法後に増悪したKRAS G12Cの変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌に用いられます。 | |
| **次のような方は注意が必要な場合があります。必ず担当の医師や薬剤師に伝えてください。**  ・以前に薬や食べ物で、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。肝機能障害がある。  ・妊娠または授乳中  ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。 | |
| **用法・用量（この薬の使い方）**  ・**あなたの用法・用量は((**:医療担当者記入**))**  ・通常、成人は1回8錠（主成分として960mg）を1日1回服用します。なお、状態により適宜減量されます。必ず指示された服用方法に従ってください。  ・飲み忘れた場合は、気がついたときに、1回分を服用してください。予定の服用時刻から6時間以上空いた場合は、その日の服用はお休みして、次の日から服用してください。絶対に2回分を一度に飲んではいけません。  ・誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。  ・医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。 | |
| **生活上の注意**  ・肝機能障害があらわれることがあるので、定期的に肝機能検査が行われます。  ・間質性肺疾患があらわれることがあります。初期症状（息切れ、息苦しい、咳、発熱など）の確認や胸部画像検査などが行われます。 | |
| **この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）**  主な副作用として、下痢、吐き気、嘔吐、腹痛、疲労などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。  **下記のような症状があらわれ、[　]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。**  **このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。**  ・疲れやすい、体がだるい、力が入らない [肝機能障害]  ・発熱、咳、息苦しい [間質性肺炎]  **以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。** | |
| **保管方法 その他**  ・乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。  ・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。廃棄については受け取った薬局や医療機関に相談してください。 | |
| **医療担当者記入欄** 　　　　　　　　年　　　月　　　日 | |

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、「患者向医薬品ガイド」、医療関係者向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。